

**G 7 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催推進協議会 設立趣意書(案)**

2023年主要国首脳会議（サミット）にかかる誘致活動が実を結び、来年、G 7 財務大臣・中央銀行総裁会議が新潟で開催されることになりました。

ハイレベルな国際会議であるこの会合の開催地として、2008年のG 8 労働大臣会合、2010年のA P E C 食料安全保障担当大臣会合、2016年のG 7 新潟農業大臣会合並びに2019年のG 2 0 新潟農業大臣会合に続き、この新潟が選定されたことは、豊富な実績と開催能力が高く評価されたものです。

新潟は日本海側の中央に位置し、対岸地域と人や物、文化が行き来し、長きにわたり、日本海交流圏の要としての役割を担ってきました。この地、新潟において主要7か国の財務大臣・中央銀行総裁に加え、欧州委員会委員、欧州中央銀行総裁、ユーログループ議長などが一堂に会し、幅広いグローバル経済に関する諸課題について議論することは、国際社会にとっても意義深いものと考えます。

世界が注目するこの会合を成功させるためには、県民・市民と官民関係機関・団体が一体となって関係者を迎え入れる体制が必要です。また、会合を通じ、新潟の都市機能、拠点性に加え、私達が誇る食文化、観光資源、おもてなしの心を会合関係者に実感していただくことで、新潟の国際コンベンション開催能力をアピールするとともに、本県の魅力や可能性を直接世界に発信できる、絶好の機会でもあります。

幅広い分野から多くの関係者の参画を得て、万全の態勢で会合開催に向けた準備を進め、会合を成功に導くため、「G 7 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催推進協議会」を設立します。